



2018年1月24日

第90号

発行人：齊藤 慎一郎

発行：特別養護老人ホーム白島荘

〒562-0012 箕面市白島三丁目5番50号

TEL：072-724-5511

FAX：072-720-2054

ホームページ：http://www.osj.or.jp

メール：hakusima@osj.or.jp

新年あけましておめでとうございます

新しい年を迎え、早1ヶ月が経とうとしています。新年を皆様どのように過ごされましたでしょうか。

さて、昨年の漢字一文字は「災」が選ばれたのは皆様ご存知のことと思います。昨年を振り返ると、「2018年」は記録的な大規模災害が頻発した年でした。島根県西部地震、大阪府北部地震、西日本豪雨、北海道胆振東部地震、台風21号、24号の直撃など、平成最後の年は記憶に残る年になったのは私だけでしょうか。「災」害を感じさせた年でもありますが、防「災」意識も高まった年だったのではないのでしょうか。「大阪府北部地震」や「台風21号」の直撃を受け、これまでに経験したことのない自然災害の恐ろしさを肌で感じ、白島荘でも改めて防災対策を見直しました。一時的ではありますが、白島荘においては停電、光明の郷ケアセンターにおいては断水を実際に経験したことで、有事の際の実際の動きを私自身も考えさせられ、学ばさせていただいたと感じています。自然災害が起こった際に、継続して事業運営が行えるように飲料水や食料品、ガスや電気、消耗品などの備えはもちろんのこと、人手も必要です。

人手といえば、昨今福祉業界では人材が大変不足しており、人材の確保と離職防止対策は白島荘でも取り組みを行っています。その取り組みの一つとして、「白島荘子ども学習教室」を開校しています。学習期の子を持つ職員が仕事を休む要因のひとつとして挙げられるのが、土日祝日や台風、大雨などによる学校の休校の際です。このような場合に子どもを連れて出勤可能な体制を整えることを検討し、現在実施しています。対象者や利用日時、感染症などの施設へのリスク回避のための利用制限、また、子の責任は親である職員がきちんと持つことなどの規程を作成の上、開校しています。この取り組みにより、これまで休まざるを得なかった職員が出勤可能となり、人材の確保に繋がっていると共に、ご入居者にとっても、「子どもの世話をしあげたい」と生活の活力や笑顔が多く見られ良い影響となっています。また、親が福祉現場で働いている姿を子どもが見ることで、情操教育の一旦となることも期待できます。大阪府北部地震の際にもこの制度を利用し、職員が施設に駆けつけ、人手の確保に繋がりました。この度の取り組みについては、働きやすい職場環境作



りの一つとして、大阪府知事より「おおさか介護かがやき表彰」にて表彰をしていただきました。今後もこの取り組みを継続しながら、高齢者や障がい者、子どもが自然と集える白島荘へと発展させていきたいと思っております。

今年は年号が新しく変わる年でもあり、初心に戻る気持ちで、一つひとつのサービスを丁寧に届けられるよう努めて参ります。今後とも皆様方のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



白島荘 副施設長
高上 忍



地域交流スペース等の共用スペースでの学習風景



ユニットでのお手伝い



法人主催のイベント
「子どもわくわく体験」参加風景



新年のご挨拶を申謹んで申し上げます。

家族会会長 西村 幸子

巷ではさまざまな国際問題、オリンピック、平成最後の〇〇、大阪万博と話題がいつぱいで退屈しないでお過ごしのことと思います。

私は相変わらずのだらだらした日々を送っていますが、昨年末に訪れた北陸の小さなお寺で「そわかの法則」という言葉を教えていただきました。まず、「そ」は掃除、(心を含む)心も美しくする。「わ」は笑い、あくせくしないでゆとりを持つ。「か」は感謝、<全てのことにありがとう>の気持ち。改めて自身に言い聞かせて、実践できればと思っています。

昨年の漢字は「災」でしたが、本年は事故もなく平穏な日々が流れ、明るい字が発表されることを祈ります。白島メイトのみんなにとって幸せな日々が続きますように。本年もよろしくお願い申し上げます。



高岡映子と申します。昭和4年6月22日の大阪生まれです。4人兄弟で実家は塗料の会社を経営していました。子どもの頃は、身体も丈夫で病気一つしませんでした。性格は真面目で20歳の時に結婚し、3人の娘に恵まれました。また、箕面山野草の会に入会し、草花を育てたり、旅行に行くなどをして過ごしていました。他に彫金・社交ダンス・水泳が趣味です。歌を歌うことも好きなので、機会があれば参加したいと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

高岡 映子様

私は大正生まれの93歳です。温泉旅行に亡き妻と北海道～沖縄まで行きいい思い出です。今はお話と食べる事に興味があります。今後ともよろしくお願い致します。

井村 督様



広島県出身じゃけえ、今でも広島弁が抜けんのじゃ。子どもの頃は親の都合であちこち引っ越し、海や山に囲まれてのびのび育ったからのお。みんなと楽しく元気に過ごすとるよ。

佐藤 政代様



濱地静江と申します。滋賀県で生まれ、兄妹は3人、実家はお寺でした。専門学校卒業し、手芸の仕事をして26歳の時に結婚しました。2人の子供に恵まれ、専業主婦として過ごしてきました。主人が定年退職してから、夫婦で旅行などをして楽しみました。大人しい性格ですが、元気に過ごしていきたいと思ひます。

濱地 静江様



滋賀県大津市の生まれです。大学卒業後、25歳の時に結婚し、2人の息子に恵まれました。ジョギングや散歩、編み物が好きで、主人のベスト等を沢山編みました。面倒見が良いとよく言われ、皆さんと楽しくお話したいです。

山田 敏子様

好きな食べ物はお寿司でその中でも巻き寿司が好きです。みなさん優しく、ご飯も美味しいです。白島荘にいるのが楽しいです。よろしくお願いします。

中井 節子様



好きな食べ物は梨でお化粧やネイルで綺麗にするのが好きです。着けているカチューシャや帽子を褒められると、照れるし恥ずかしいけど喜びます。よろしくお願いします。

小西 照子様



長崎出身で五人兄妹の上から二番目です。俳句を作ったり、編み物が得意です。若い頃はテニスをして、体を動かすのが好きです。おてんぼですが、よろしくお願いします。

福井 京子様

グループホーム 「華の家」通信 華の家近況

①「第4回、華の家サロンでの様子」

業務用ラップの芯を使っの棒体操です。童心に帰り、参加のご家族含め笑顔が途切れません。

②「介護予防指導士による、楽しい体操」

「華の家」の午後のレクリエーションでの一面です。介護予防指導士の資格を活かし、活力ある体操が行われます。皆さん、嬉しそうですがとてもまじめに取り組んでおられます。

③「小川を挟んだお隣のお店」

玄関から100メートルほどの所にあるお店に、ケーキセットを食べに行きました。初めての場所で少し緊張しています。少しだけ贅沢な時間を過ごされ「おいしかった、また行きたいわ」と皆さん足取りも軽くお帰りで。寒くなると、服も着込んで動きにくくなりますね、「華の家」では体の内側からも暖くなる支援に努めています。特にレクリエーションの体操では、指導士の溢れんばかりの活力に引っ張られ、終わるころには一枚上着を外すほどです。「元気で明るい、そして笑顔で優しい」住まいをめざし、日々を過ごしています。

(担当:秋元)



医 務 室 だ よ り 施設という名の新たな生活舞台

こんにちは、機能訓練指導員の佐々木です。

白島荘では今年度、ご入居者がより自由で自分本意の活気ある生活が過ごせるように、ユニットケア委員会で「自律」というものに着目し学びを図りました。「字が間違ってるんじゃない?」という言葉が職員から問われる事がありますが、間違いではありません。介護現場でよく使われる「自立」は起き上り・立ち上りなどの基本的動作や食事・整容・入浴等における日常生活動作等を独りで安全に毎日行えるかという内容です。一方、「自律」は介助等の種々の手助けが必要であればそれを利用しながら、自らの人生や生活のあり方を自らの裁量と責任で決定し自らが望む生活目標や生活様式を選択して生活する事となります。

高齢者の施設で用いるのはどちらが適切かと言えば後者であると私は考えます。自身が好きな事やしたい事をする環境にいる時、その笑顔は何よりも輝いているはず。新たな生活舞台でたくさんの輝く笑顔を咲かせて頂く為に、我々は今後とも邁進していきたいと思っております。



栄養科だより

今年度から食事形態の極きざみ食がやわらか食に変わりました。

やわらか食はただ刻むだけではなく、しっかりとまとまるような加工をして提供していますが、現在栄養科では一歩進んだやわらか食に取り組んでいます。その取り組みの一つとして10月から白身魚、鯖、鮭、牛肉、豚肉でソフミートという食材を導入しました。ソフミートは歯ぐきでつぶせるほどやわらかいソフトな食感で、飲み込みがしやすい食材です。食べやすい形態ですが、味も美味しく、ご入居者の中にはまずソフミートから食べ始める方もいらっしゃいます。

そして、付け合わせの野菜は重曹1~2%で炊くと、形のあるままとてもやわらかくなり、歯のない方でも食べていただきやすくなる特性を利用して調理しています。野菜によってはやわらかくなりすぎて形がなくなってしまうり、どうしてもすじが残ってしまったりとまだまだ試行錯誤の毎日ですが、『味が美味しく、安全で、見た目も美しい』そんな形態を目指しています。やわらか食についての皆様のご意見をお待ちしていますので、どんどんお寄せください。

(担当:板野)



鯖の味噌煮(付け合わせごぼうの煮物)



豚肉の生姜焼き(付け合わせキャベツ)

介護科よもやま話

今回のよもやま話はユニットでの外出の話です。11月16日にハイビスカスユニットで日本庭園に行き、参加されたご入居者のご家族も同行されました。まず日本庭園をバックに記念撮影をした後、お土産屋で買い物をしました。久しぶりの外出を楽しんでいる姿が見られました。日本庭園での買い物では自分の物だけではなく、「娘の分も買いたい」と巾着袋を買われる方や、ソフトクリームを嬉しそうに召し上がる方もおられ楽しんでいました。日本庭園に向かう道中では「ここは昔妻とよく通った道だ」と昔の事を思い出しておられる方もいました。最後はバラ園の前で記念撮影をして、万博公園内を満喫できました。今後もご入居者だけでなく、ご家族も一緒に楽しめる外出を企画し、実施していきたいと思っております。

(担当:森田)





ボランティア交流会

今年度のボランティア交流会は、22名とたくさんのボランティアの方が参加してくださいました。まずは、皆様の活動を聞かせていただくために自己紹介からスタートしました。お一人おひとり丁寧にわかりやすく活動内容を話してください、皆様の協力のおかげで、白島荘はよりよい運営ができていますのだと痛感しました。

まだまだ話し足りない様子もあり、昼食時はどのテーブルも話が弾んでおり、にぎやかな雰囲気でも心も体もポカポカになりました。昼食後は、グループホーム「華の家」と特養の取り組み発表があり、も



と施設のことを知ってもらいたいという思いで、今回初の試みとなる施設見学会を行いました。特養は、ハイビスカス・バジル・オリーブユニットとグループホーム「華の家」を見学していただき、職員とご入居者とのふれあい、ボランティアの方々にも実際のケア風景を感じて頂きました。ボランティアの方からは「自分が行く施設がどのような構造で、どのような取り組みをしているのが意外と知らないことばかりでした。今回は勉強になりました。もっと他のユニットも見てみたいです」と感想を頂き、説明する職員はドキドキで「上手に伝えることができたかな？」と心配でしたが大成功でした。

最後に生活介護「フレンドカラー」の職員と一緒に苔玉の作成をさせて頂き、まるまると可愛い苔玉ができて「可愛い〜!大事にします」と言ってくださいました。

今年度も、参加して下さった皆様のたくさんの笑い声と笑顔に囲まれて職員一同幸せな時間を過ごさせて頂きました。「白島荘に行きたい!!」と思っただけのよう、これからも精進していきたいと思えます。(担当:大西)



機能訓練

棒サッカー

白島グラディエーターズ いざ出陣!



寒さが少し身に染みる11月22日 昨年同様 豊泉家千里体育館(旧豊中市立千里体育館)で行われた「棒サッカー協会主催 第6回棒サッカー全国大会」に参戦しました。

大会に参戦するにあたり、各ユニットに呼びかけ、参戦できるご入居者を中心に練習を重ねてきました。練習では戦闘モード全開!!!ハリキリ過ぎて「前に転倒するのは?!」とヒヤヒヤする場面もありましたが、「これはいける!!」と、いざ会場へ。今年の目標は「得点しよう!」応援にも力が入りました。一回戦は良いところまでいきますが…得点ならず。しかし、職員一同思いました。

「前年度とは違う。手ごたえが…あるぞこれは」
さあ二回戦。何度も何度もゴールまで近づきますが、はじき返され…やはり無理か…と思った瞬間ゴール!!!!なんと1点奪うことができました。そして、またまたゴール!!!!2点も奪うことができました。そう、私たちは勝ったのです。と言いたいところですが、結果は負けちゃいました(笑)

「対戦相手に圧倒されたかな?」「安全ベルトに緊張し前に出れなかったかな?」など監督・コーチの配慮に反省点は多々ありますが、今回の反省点を活かし来年度は「一回戦突破!」を目標にしたいと思っています。みなさん応援お祈りしま〜す p(^ ^)q (担当:澤田・朴)



光明の郷ケアセンター ズームアツプ



「光明の郷ケアセンター」では随時、見学・相談・体験の受け入れを行っております。お気軽にお問合せ下さい。

地域活動支援センターの紹介

地域活動支援センターでは、12月にクリスマス演奏会を行いました。12月19日に箕面市立光明の郷ケアセンター、12月21日に特別養護老人ホーム白島荘にて演奏会を開催しました。初めは緊張されていましたが、演奏会が終わると、「やったー」と笑顔でおっしゃられ達成感を味わう事が出来ました。また、「来年もしたい」とおっしゃる方もいらっしゃいました。その他の活動としては箕面市立光明の郷ケアセンター周辺を散歩したり、活動部屋のオブジェ作り等を行ったりと日々楽しく活動しています。箕面市立光明の郷ケアセンターにお越しの際は是非3階にも足を運んで頂ければと思います。(担当:浦松)



相談支援センターの紹介

光明の郷相談支援センター「はくしま」で障害者(特定と児童)の計画相談を承っております。箕面市ではまだまだ課題やニーズがたくさんあり、解決に向けて少しずつ把握を行い、今後何が出来るのかを検討しながら、ご利用者に寄り添ってその人らしい生活を送っていただけるようサポートしていきます。箕面全域を担当させていただいていますが他市でも承っております。

障がいサービスのこと、更新申請、グループホームや入所施設等の情報やまた今の生活で何か困っていることや相談したいことがあれば気軽にご連絡ください。お待ちしております。(担当:平櫛)

小規模多機能「ひねもす」の紹介

小規模多機能型居宅介護事業所「ひねもす」では季節ごとに壁画作りを行っています。クリスマスにはご利用者と共にツリーに飾り付けをし、ささやかながらプレゼントをお渡ししました。また、座りながらも全身運動が出来、身体機能が維持できるようにDVDでの映像を取り入れた体操を行っており、皆様楽しんで取り組まれています。季節感のあるイベントを開催することで季節を感じて頂き、笑いの絶えない「ひねもす」であるために職員一同これも取り組みを行っていきます。随時、相談や見学、体験利用の受け入れを行っていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。(担当:岡田)



高齢者デイサービスの紹介



1階の高齢者デイサービスでは「健康的に美しく笑顔あふれるサービスを提供します!」というコンセプトの下、イベント等を企画してより楽しく有意義な時間を過ごしていただけるよう取り組んでいます。その一つがみかん風呂やゆず風呂といった季節に応じて毎月1回「かわり湯」を実施しています。

また、「ハンドマッサージ」や

「メイクとおしゃれの日」など健康と美のイベント企画や、踊りや歌や音楽など演芸を通して笑いもお届けしています。これからもいろいろな楽しいイベントを開催していきます



なのでお楽しみにして下さい。詳しくは毎月発行しているイベントカレンダーをご覧ください。イベント目的の臨時利用も早い者勝ちで受け付けています。(担当:宮島)

白島荘生活介護事業所「フレンドカラー」の紹介

白島荘生活介護事業所「フレンドカラー」では、紙漉き作業、名刺作業、本の修理、苔玉作り等を中心に生産活動を行っています。お正月のお品書きを紙漉きで作成しており、その注文が550枚入りしました。



ご利用者も俄然やる気が湧いて活気がみられました。

また、他にもクラフト誕生日カードの注文も普段より多くあったため、工賃がたくさん入ると喜んでおられます。作業以外にも演奏会、外出活動、レクリエーション等を行っており、日々ご利用者と一緒楽しく過ごさせて頂いています。光明の郷ケアセンターにお越しの際には是非3階にもお立ち寄り下さい。(担当:浦松)



在宅応援団

こんにちは。白島荘居宅介護支援事業所「はくしま」の高橋と申します。こちらでは介護等に関する相談業務をはじめ、プラン作成等をさせていただいています。介護について困りごと等ありましたら、お気軽にお声をかけて下さい。経験豊富なスタッフがそろっていますので、柔軟に対応させていただきます。

「介護保険とは聞かなくてもいざ利用しようとすると、何をどうしたらよいか、全くわからない!」というお声をよく聞きます。確かに初めての方にとっては、何から始めればよいかさっぱりわからないのが本音だと思います。そんな時はぜひ、「はくしま」までご連絡下さい。今後とも、よろしくお願い申し上げます。



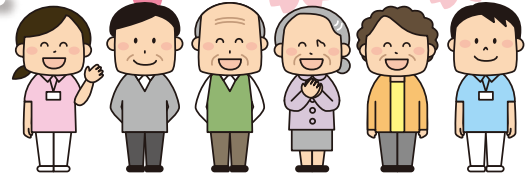
平成30年度

苦情内容について

平成30年4月からこれまで、数件のご意見をいただいています。

内訳は、特養1件、ショートステイ3件、居宅介護事業所1件、デイサービス1件、小規模多機能型居宅介護事業所1件、で、内容は職員の言動に関する3件、ケアの内容について3件、送迎に関する1件の7件でした。

苦情内容は苦情解決委員会にて報告し、第三者委員の方々にも参加していただき、解決手順や改善内容に対して貴重なご意見を頂戴しながら、ご入居者、及びご利用者にとって安心して満足できるサービス提供に繋げています。



対象事業：居宅介護支援事業所

申出内容

ケアマネが訪問時、ご家族よりご利用者本人のデイサービス利用について相談をしたが「本人様が納得していないのでまだ利用は早いのではないかと。家族様と本人様とで話し合いをしてから利用を決められるほうがいい」と言われ、家族としては介護負担軽減のために色々相談してきたがなかなか伝わらず、話し方も冷たく感じるため担当を変えてもらいたいのご意見をいただきました。

改善内容

後日、在宅サービス科長と管理者でご自宅に訪問し、嫌な思いをさせてしまったことを謝罪しています。居宅のケアマネジャー全員にも今回の件の周知を行い、ご家族・ご利用者への言動や態度に気をつけるよう指導しています。ご家族より「今後も居宅介護支援事業所「はくしま」にお世話になりたい」とのお言葉を頂いたため、現在は新しい担当ケアマネジャーに引き継ぎ、ケアマネジメント、ご家族との関係構築に努めています。

対象事業：デイサービス

申出内容

団地前の道をふさぐように白島荘の送迎車が停まってお困っているため改善してもらいたいのご意見をいただきました。

改善内容

通行の妨げにならないように停車位置を変更しました。地域より安心感を抱いてもらえるよう努めています。ただし、停車位置がご利用者の住居より少し離れた場所になるため、台風や豪雨等の場合はご利用者の安全を配慮して住居近くに停車させていただくことを了承いただいています。

★ボランティア募集★

特別養護老人ホーム白島荘、光明の郷ケアセンターなどでのボランティアに興味のある方はお電話下さい。

活動内容

お話し相手、行事補助、クラブ活動、喫茶補助、その他何か取り組みたいことなどあればお気軽にご連絡下さい。

○お問い合わせ

☎ 072-724-5511 担当 藤森



★介護職員募集★

私たちと一緒に働きませんか? しっかり同行・研修いたしますので安心です。資格が取れるようにサポートいたします。

未経験者大歓迎!

- 未経験者大歓迎! 必要なのは“ガッツ”と“優しさ”だけ。
- しっかりサポートします! 充実の研修体制。
*実務経験が効率よく積めます。

○お問い合わせ

☎ 072-724-5511 担当 高上



見学・受付について

入所、ご利用についてのご相談なども含め、お気軽にお越しください。なお、見学をご希望される方は事前にお電話にてご予約いただいた上、お越しくださいようお願い致します。特別養護老人ホーム以外にもデイサービスセンターやケアマネージャー、ホームヘルパーなどのご相談、ご利用についてなども、まずはお電話下さい。

○お問い合わせ

☎ 072-724-5511 担当 大西・朴

編集後記 新年あけまして、おめでとうございます。

平成31年が始まり、昨年お世話になった皆様には感謝申し上げます。今年も皆様の笑顔が溢れさせ、施設内だけではなく地域にも笑顔でいっぱいになるよう職員一同、ご入居者・ご利用者のためにこれからも精進していきますので、よろしくお願い致します。